

# 1/35 U.S. Medium Tank M4A1 Sherman w/Accessories

## 35-031 組立説明書



1/35 アメリカ中戦車 M4A1シャーマン アクセサリーパーツ付

### 組立てを始める前にお読みください。

この説明書は 1/35 アメリカ中戦車 M4A1 シャーマン アクセサリー付の組立説明書です。アクセサリーパーツ各種は別紙の「アクセサリーパーツ組立説明書」をご覧ください。このキットに仕様設定はありません。自由な発想でアレンジを加えて、オリジナリティを生かしたモデリングに挑戦して下さい。



本説明書記載の塗装色指示は参考色です。お手元の資料などお好みで塗装して下さい。

- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットして下さい。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。

### READ BEFORE BULD

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

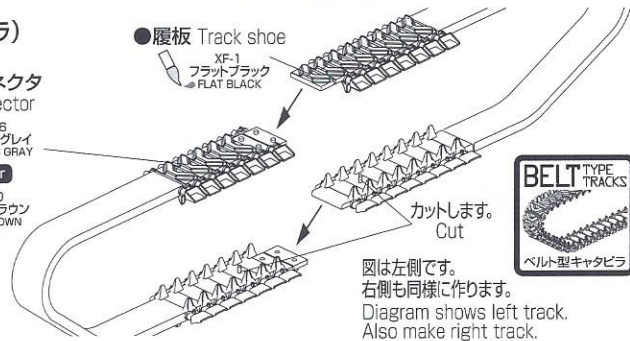
**Mark guide**  Do not cement and attn moving.  Pay attention.  Choose type of vehicle.

### 1 キャタピラの組立 (T48 ダックビルつきキャタピラ) Track assembly

- キャタピラの組み立てには(瞬間接着剤)をご使用ください。
- 塗装後に強くこすって塗料が取れてしまうのを防ぐために塗装前の下塗りをおすすめします。  
※下塗りが厚塗りにならないように気を付けてください。
- 下塗り剤** (例)タミヤ スーパーサーフェイサーガイアノーツ ガイアマルチプライマーなど
- ※各種下塗り剤の取り扱いには製品の注意書きをよく読んでご使用ください。

- For track assembly and paint
- For track assembly, please use cyanoacrylate adhesive. ※Using undercoat to keep paints.
- Undercoat** TAMIYA Surface Primer Gaiantes primer series

- **エンドコネクタ**  
End connector
- XF-56  
メタリックグレイ  
METALLIC GRAY  
または or  
XF-10  
フラットブラウン  
FLAT BROWN



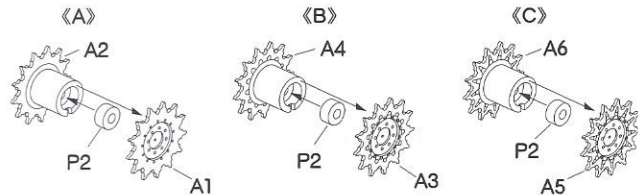
### 2 ドライブsprocketの組立 Drive sprocket assembly

2個作ります。  
Make 2

《ドライブsprocket》

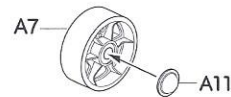
❓ いずれかを選びます。

A or B or C



### 3 ホイールの組立 Wheel assembly

《アイドラーホイール》  
2個作ります。  
Make 2



GREASE NIPPLE  
グリスニップル

A7  
B20

外側  
OUTSIDE

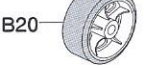
A7, B20はグリスニップルの模様のある側が外側になります。

《ロードホイール》  
全部で12個作ります。  
Make 12

❓ どちらかを選びます。

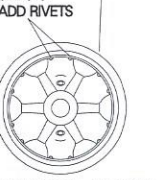
《A》  
(スポークタイプ)  
A or B

《B》  
(ソリッドスポークタイプ)



XF-1  
フラットブラック  
FLAT BLACK

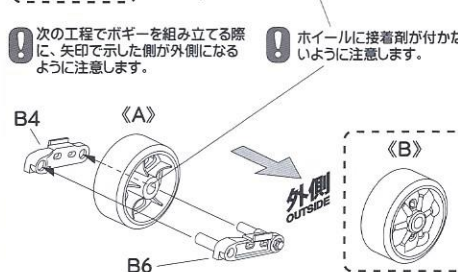
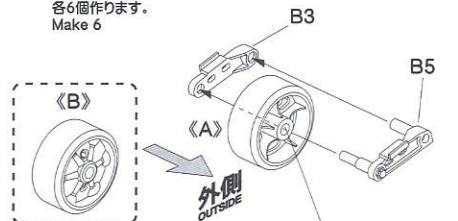
リベット  
ADD RIVETS



部品B7にはランナー上に彫刻されている半球を使ってリベットを追加することもできます。

### 4 サスペンションアームの組立 Suspension arm assembly

各6個作ります。  
Make 6




## 5 ボギーの組立 Suspension assembly

左右各3個作ります。  
サスペンションアームを組み込むまでは  
間を開けず一度の工程で組み立てます。  
図は左側用を示しています。

Make 3 for each side.

発泡ゴムのシートを約4.5ミリX11ミリの  
大きさにカットします。

 Cut rubber sheet.  
4.5mm X 11mm

原寸

B18 (右側用B19)  
※接着しません。  
Do not cement.

B9  
※接着しません。  
Do not cement.

※接着しません。  
Do not cement.

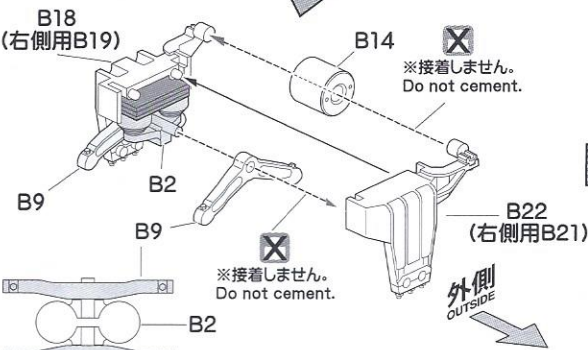
《発泡ゴムシート》Rubber sheet

カットした発泡ゴムのシートをサスペンションの間に  
ピンセットなどで押し込みます。3枚が標準ですが、  
情景などで台に固定する場合などは、前後のサス  
ペンションを4枚にするなどしてテンションを調節し  
ます。

B2とB9はスムーズに動くように  
接着しません。B9は向きに注意  
して取り付けます。

or スパースー

サスペンションの沈み込みの再現は必要ない場合、  
発泡ゴムシートを組み込みます。B2を一番下まで下  
げた状態(標準位置)で接着し、高さを固定する方  
法もあります。お客様の使用状況に応じて選択して  
ください。



B18とB22 (右側用はB19とB21) が完全に  
固着する前にサスペンションアームをボギー  
に押し込みます。  
アームの車体側と外側の向きに注意します。  
Push road wheels in before cement sets.

どちらかを  
選びます。  
B15 or B17 (右側用B23)

※接着しません。  
Do not cement.

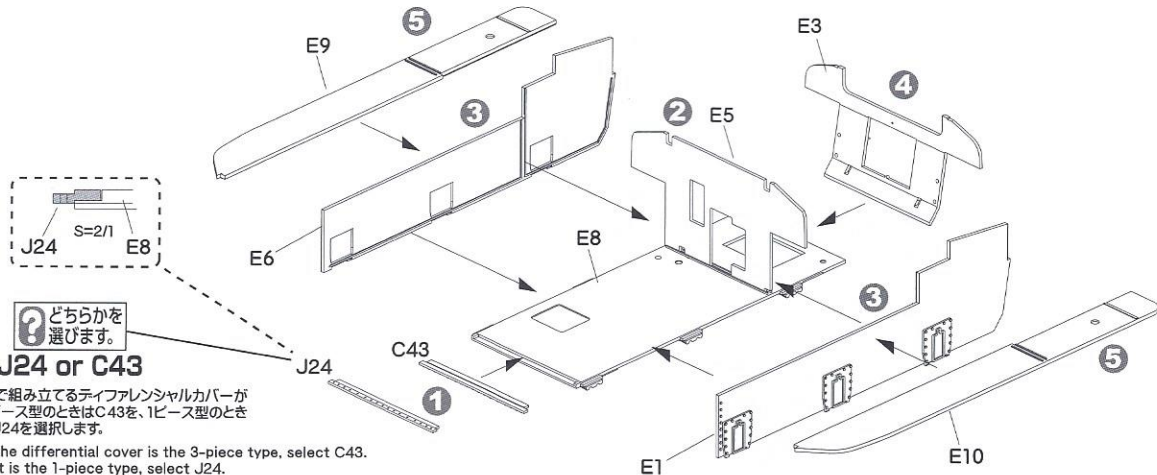
※接着しません。  
Do not cement.

① 接着が乾くまで動かさ  
ないようにします。

## 6 車体下部の組立 Hull lower assembly

①から⑤の順番に組み立てます。各部品の仮組みを必ず行い、接着部分の確認を  
しておきます。部品を仮組みしてから流し込み接着剤で接着するとよいでしょう。  
この工程は中断せず一度に組み立てて下さい。

Assemble steps ① to ⑤ in sequence. This assembly should be performed without interruption.



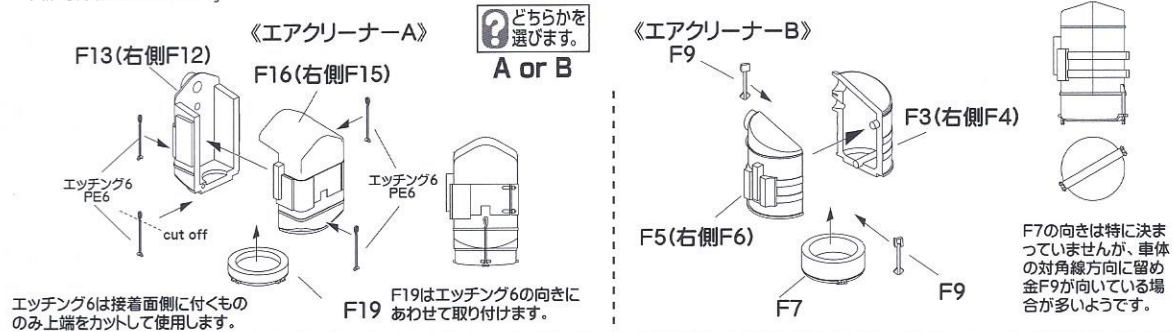
どちらかを  
選びます。  
J24 or C43

図で組み立てるティファレンシャルカバーが  
3ピース型の場合はC43を、1ピース型の時  
きはJ24を選択します。

If the differential cover is the 3-piece type, select C43.  
If it is the 1-piece type, select J24.

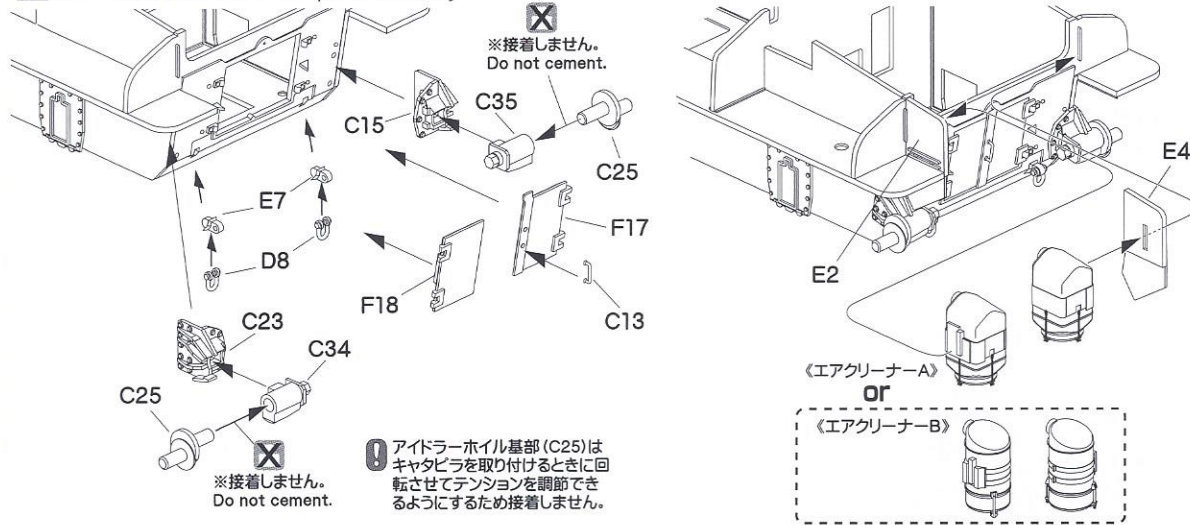
## 7 エアクリナーの組立

Air cleaner assmly



## 8 リヤパネルの組立

Rear panel assmly

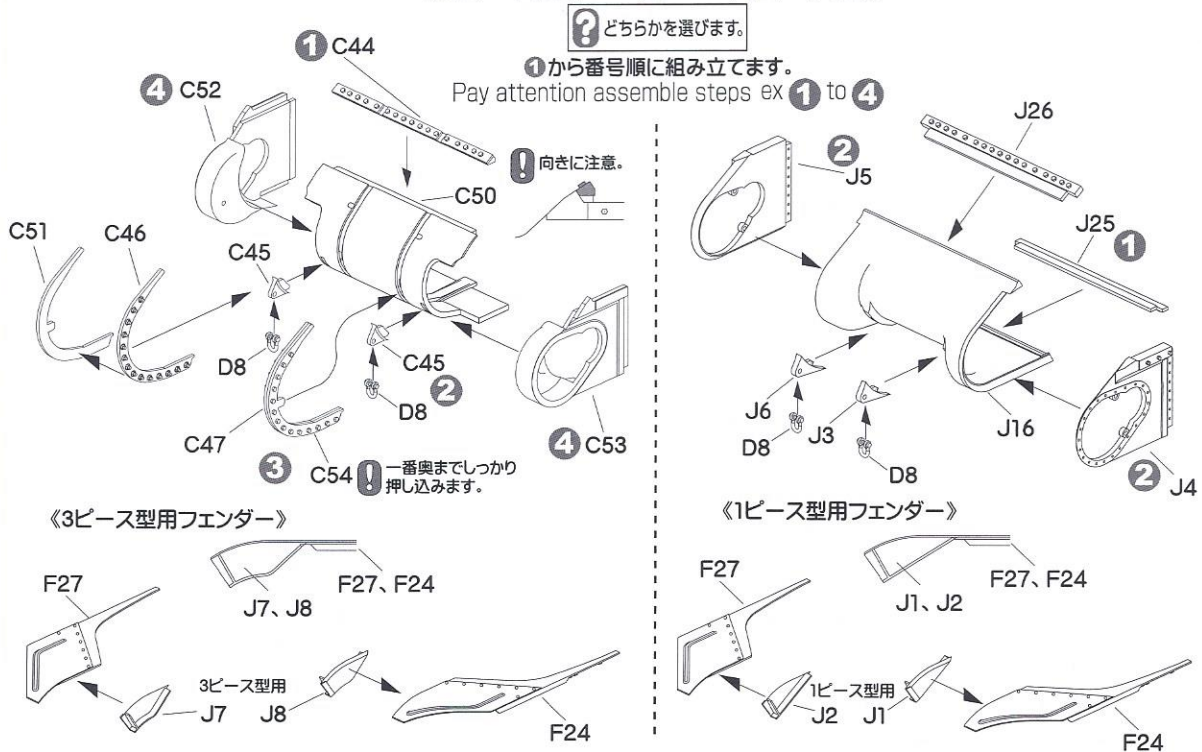


## 9 ティファレンシャルカバーとフェンダーの組立

Differential cover assembly

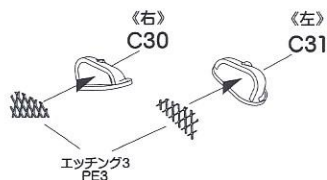
ティファレンシャルカバーは3ピース型か1ピース型のどちらかを選んで組み立てます。フェンダーはティファレンシャルカバーのタイプに合わせて組み立てます。組み合わせに注意して組み立てます。

### 《3ピース型》 or 《1ピース型》



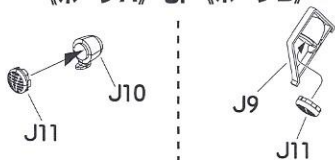
## 10 車体上部部品の組立 Hull upper part assembly

《グローサーボックスカバーの組み立て》

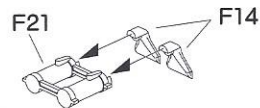


《ホーンの組み立て》

どちらかを選びます。  
《ホーンA》 or 《ホーンB》



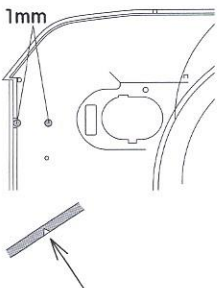
《排気管の組み立て》



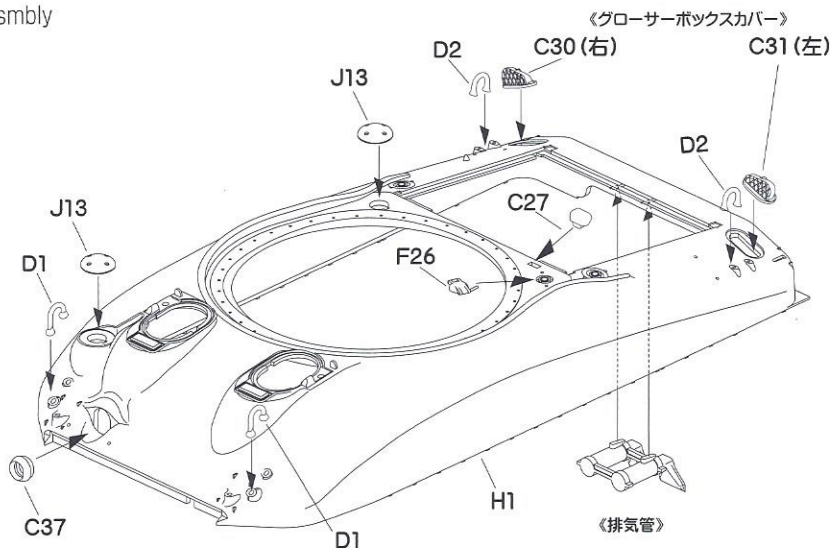
## 11 車体上部の組立 Hull top assembly

● 6ページ目18のように、《ホーン》をつける場合に開口します。

裏側から1mmのドリルで開口します。



① 車体上部前面の開口部は斜めの面に対して直角方向に開けます。

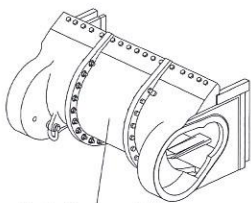


## 12 車体上部の取り付け Hull top assembly (cont)

車体上部は浮いていないか良く確かめながらしっかりと接着してください。

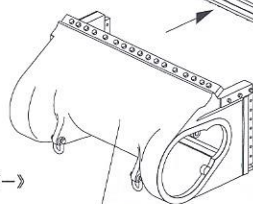
車体前方機銃C41は車体上部には接着せずに機銃防盾C29にのみ接着します。

Part C41 must only be glued to part C29.



《3ピース型》

《ティファレンシャルカバー》



《1ピース型》

X-10  
ガンメタル  
GUN METAL

C41

### 《エッチングパーツについて》

- エッチングパーツの切り出しには、下に厚めのプラ板等を敷いてカッターナイフなどで慎重にカットして下さい。切り出しの際、下が柔らかいとパーツが変形します。
- 切り出したエッチング部品はブリッジ(繋ぎ目)の部分をヤスリなどできれいに成形して下さい。
- 直線部分の曲げ加工には専用工具を使うか、金尺等をしっかり当ててすれないように丁寧に曲げて下さい。
- 接着にはゼリー状瞬間接着剤か透明のゴム系接着剤をお使いください。
- 塗装面には全金属用プライマーを塗布して下さい。

### 13 ドライバースハッチの組立

Drivers hatch assembly

#### 《ハッチ裏側の工作》

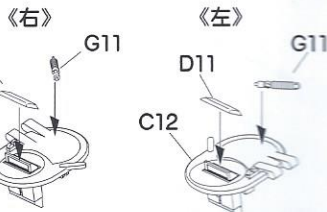
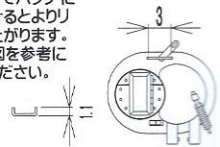
G6は取り付け自由です。ベリスコープ(G1)は透明か色付きの部品を選びます。**透明 or 色付き**

どちらかを選びます。



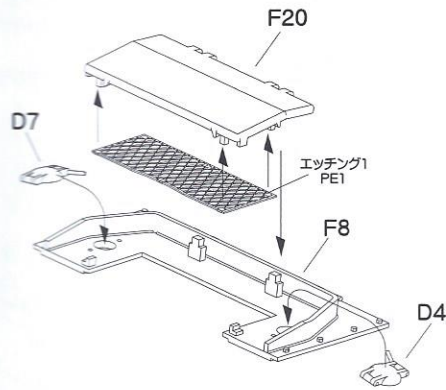
### Making by yourself

φ0.3mm位の真鍮線等を使用してハッチに取手を付けるとよりリアルに仕上がります。右の原寸図を参考に工作してください。



### 14 エンジンデッキの組立

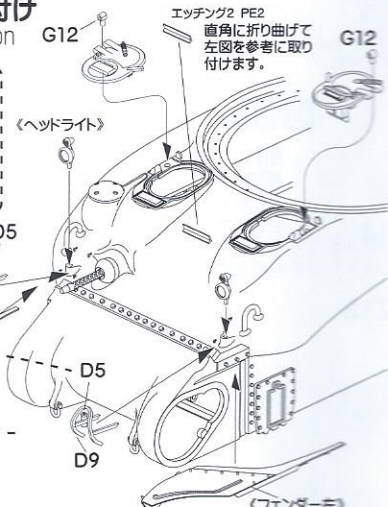
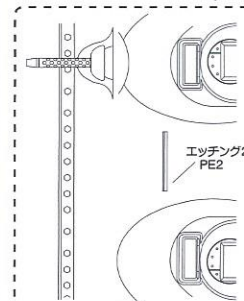
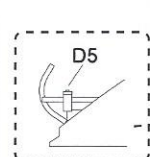
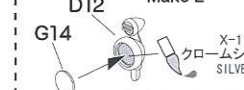
Engine deck assembly



### 15 車体上部部品の取り付け

Hull upper part installation

《ヘッドライト》2個作ります。 Make 2



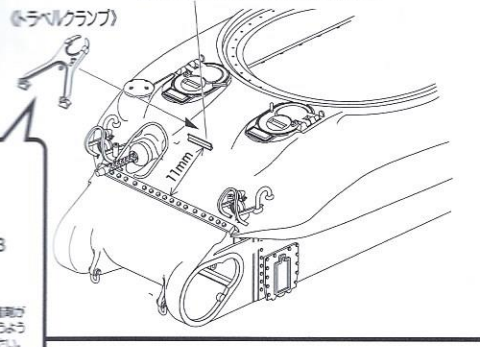
エッチング2の取り付け位置はギヤハウジング接合部から約16mm後方になります。



### 車体上部の取り付け

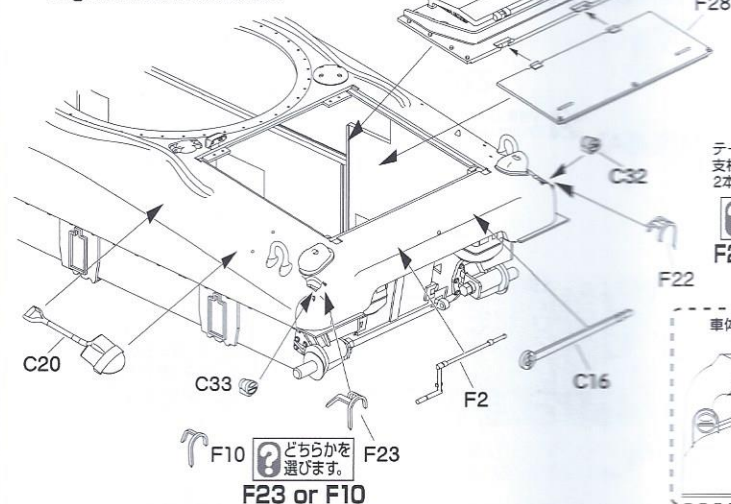
あらかじめL23(トラベルクランプ取り付け治具)を使ってしるしをつけてください。中央の六角ボルトと治具の切り込みを合わせて位置を確認してください。 Please use L23 as an aid to align travel clamp fixture.

《エッチング2(PE2)》 トラベルクランプを取り付けるときは、ギヤハウジングから11mmの位置に取り付けます。取り付けないときは、16mmの位置に取り付けください。 When installing the travel clamp, affix PE2 11mm from the gear housing.



### 16 エンジンデッキの取り付け

Engine deck installation



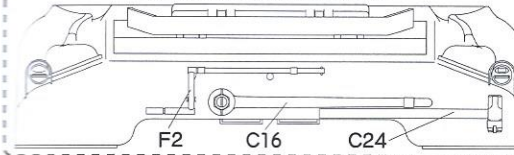
テールライトガードは支柱が1本のものど2本のものがあります。

どちらかを選びます。 F22 or F11



テールライト(C32・C33)は左右に注意します。

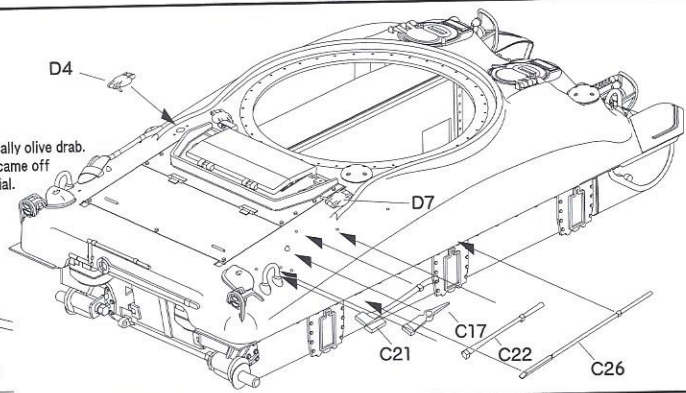
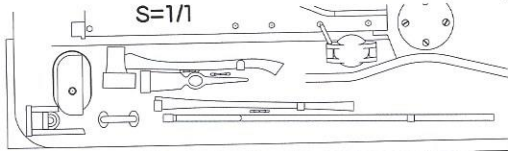
車体後部の工具類は裏側の半球凸をカットして下図を参考に取り付けます。 Shave off dowel from back of tools



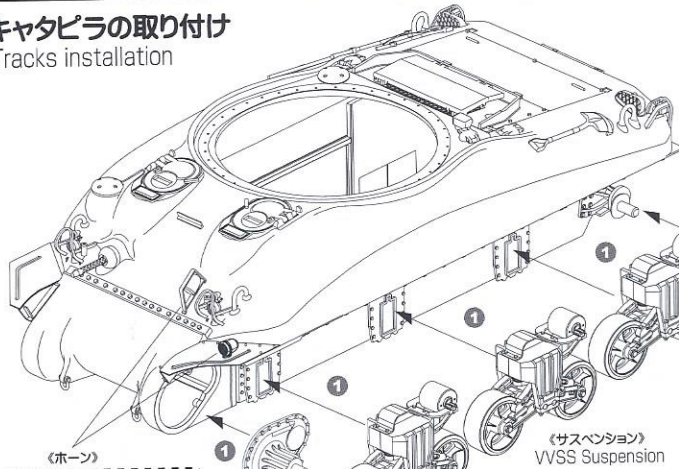
## 17 車体右側部品の取り付け Hull right side installation

《OVM(車外装備品)の塗装について》  
アメリカ製の車外装備品の塗装は基本的に  
オリブドラブで塗装されています。本製品で  
も塗装指示はありませんが、使用中に色がはげたり、  
汚れなどの表現をすると、単調にならずにリア  
ルになるでしょう。

Hull Accessories Painting Guide  
American hull accessories were basically olive drab.  
Even when painted the paint usually came off  
showing the olive drab or base material.



## 18 キャタピラの取り付け Tracks installation

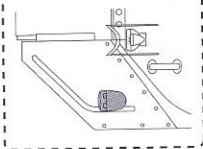


車体にファイナルドライブ (A10) とサスペンション  
を接着し、良く乾燥させます。  
ドライブスプロケットとアイドラーホイールにキャタピ  
ラを巻きつけ同時に基部に差し込みます。アイドラ  
ーホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを  
調整します。  
右側も同様に取り付けます。

※接着しません。  
Do not cement.

《アイドラーホイール》  
idler wheel

《ホーン》  
《ホーン取り付け位置》



※接着しません。  
Do not cement.  
《ドライブスプロケット》  
Drive sprocket

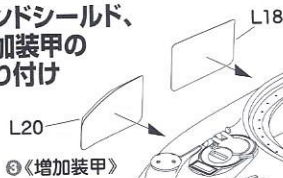
《サスペンション》  
VVSS Suspension

進行方向に注意します。  
Note direction of track.

《キャタピラ》  
Track



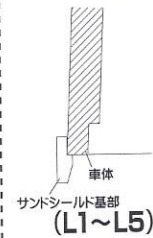
## サンドシールド、 増加装甲の 取り付け



キャタピラ、サンドシールド基部、  
増加装甲の順に取り付けてください。  
取り付け位置は、下記の車体側面  
原寸図を参考にしてください。

下記の車体側面原寸図を参考に、取り付け位置をよく  
確認してください。車体の後方から順に取り付けます。  
Use the reference picture on page 3 to verify  
positioning of L1-L5 and install in order from  
the rear to the front.

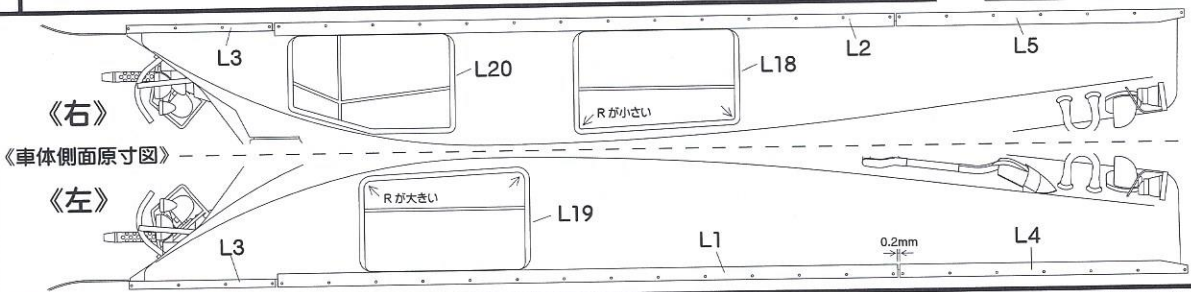
《取り付け詳細図》



③《増加装甲》

②《サンドシールド基部》

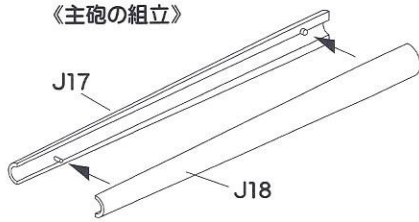
①《キャタピラ》  
向きに注意してください。



## 19 主砲の組立

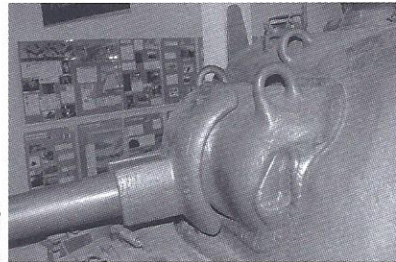
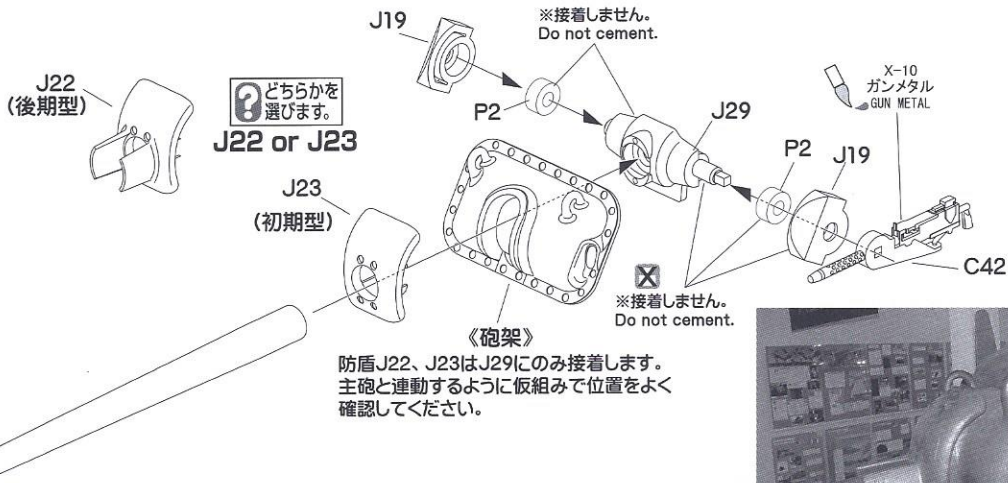
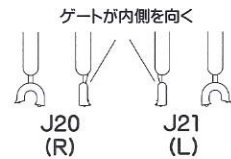
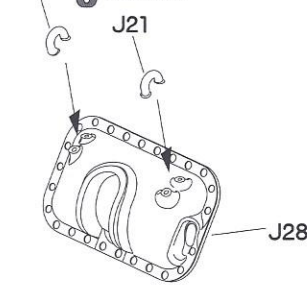
Gun assembly

### 《主砲の組立》



### 《砲架の組立》

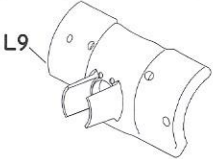
J20 左右を間違えないように注意します。



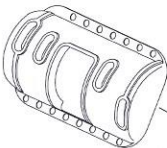
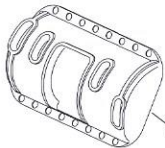
実車のM34砲架です。同軸機銃は取り外されています。車体はM4初期型。

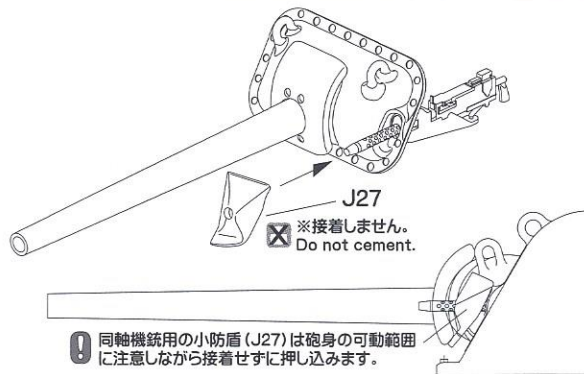
**L パーツ**

J22、J23以外に、L9も選べます。

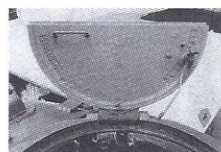
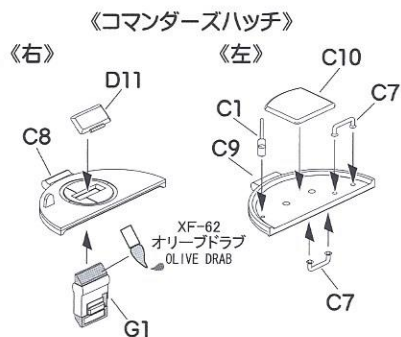


J28以外に、L6、L15も選べます。

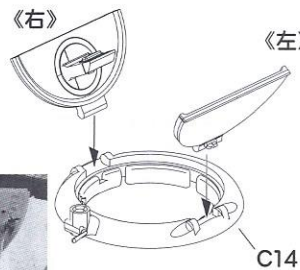





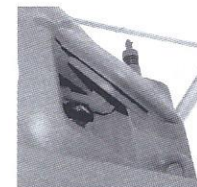
## 20 砲塔部品の組立 Turret parts assembly



実車のコマンドースハッチパッドは失われています。



### 《排莢ハッチ》



実車の排莢ハッチ (半開状態)

## 24 M2重機関銃の組立 M2 Machine Gun assembly

このページではキューボラ上に取り付けるM2重機関銃の組み立てを行います。

機銃の揺架は2種類あるのでどちらか選んで組み立てます。

非常に細かい部品が多いので慎重に組み立てましょう。

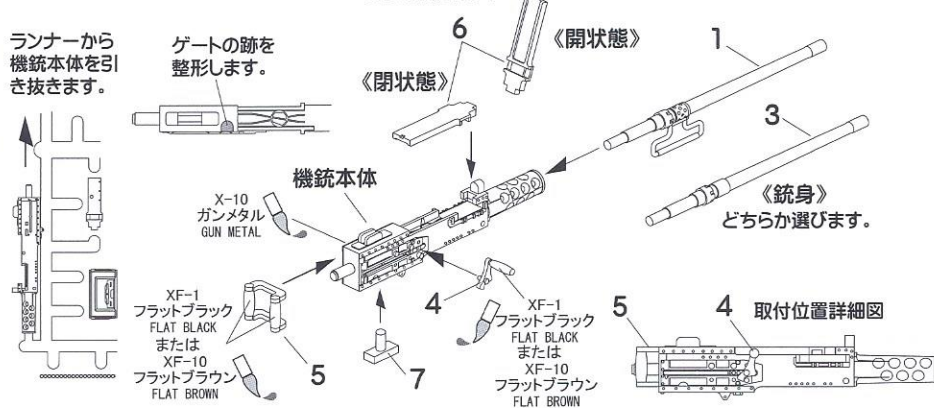
Choose one of the two types of machine guns to assemble.

### A 機銃本体の組立

ランナーから機銃本体を引き抜きます。

ゲートの跡を整形します。

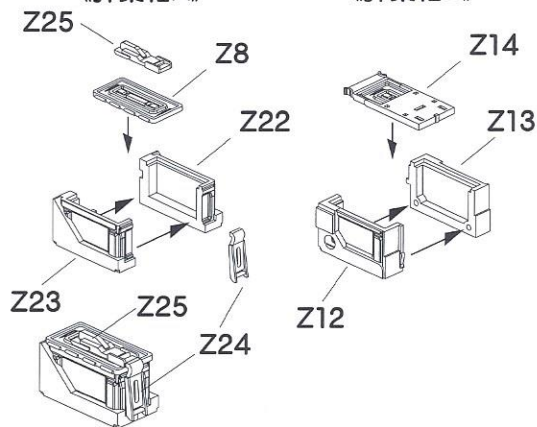
どちらか選びます。



### B 弾薬箱の組立

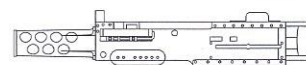
《弾薬箱A》

《弾薬箱B》



### C 揺架の取付

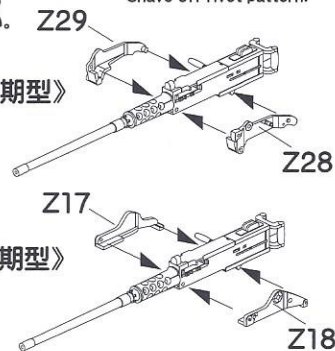
機銃本体を取付けず揺架のみで組み立てることもできます。この場合は接着部分が非常に小さくなるので注意して下さい。



揺架の付く部分のリベット模様を削り取ります。Shave off rivet pattern.

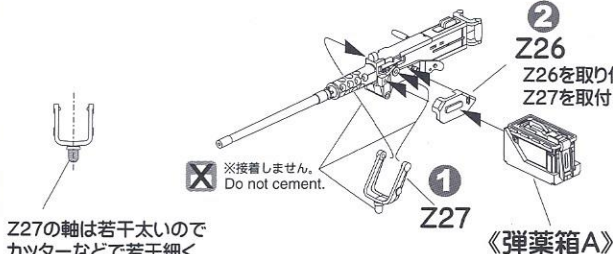
《初期型》

《後期型》

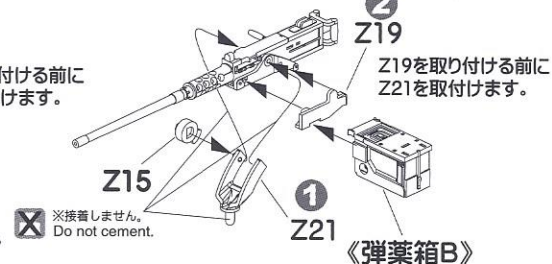


### D 初期型揺架の組立

### E 後期型揺架の組立

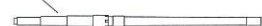


Z27の軸は若干太いのでカッターなどで若干細く加工します。  
Make Z27 about 0.1mm thinner before fitting Machine gun.



《予備銃身》

2 Spare barrel



本体から取り外した状態で使用するときはこの部品を使います。

《弾帯》

XF-56  
メタリックグレイ  
METALLIC GRAY

XF-6  
銅  
COPPER

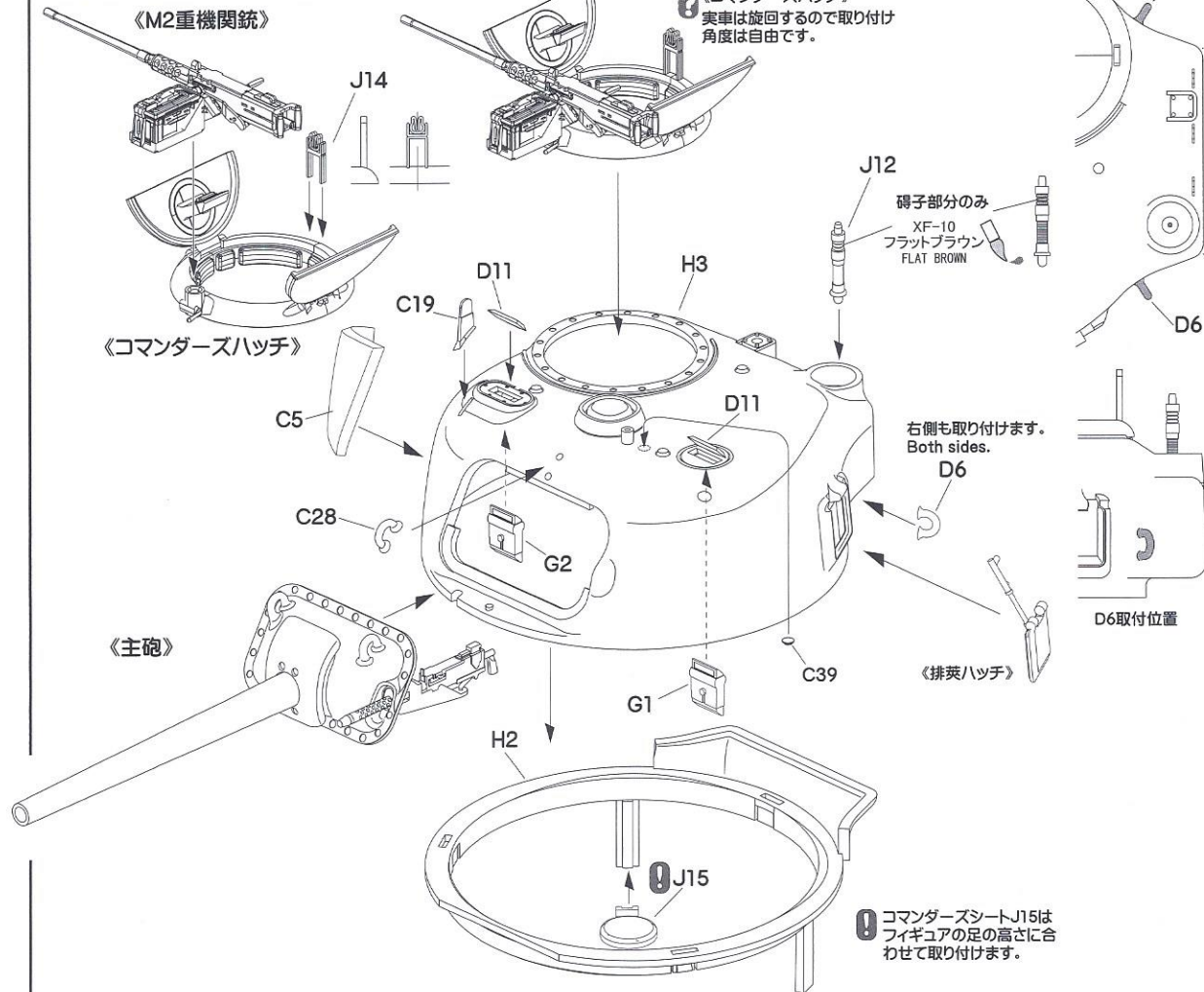
X-12  
ゴールドリーフ  
GOLD LEAF



弾帯はお湯に浸けながらゆっくり何回か手で曲げて馴染ませます。急激に曲げると折やすいのでご注意ください。

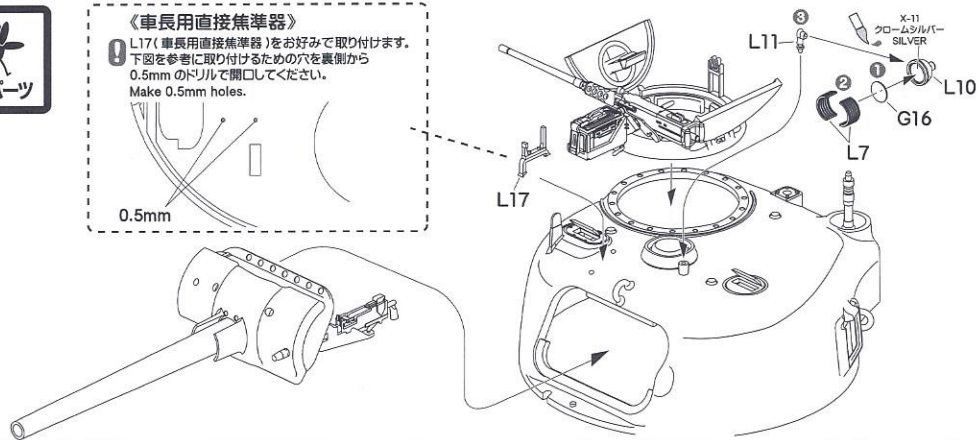
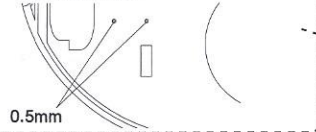


## 22 砲塔の組立 Turret assembly



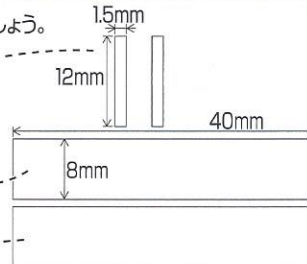
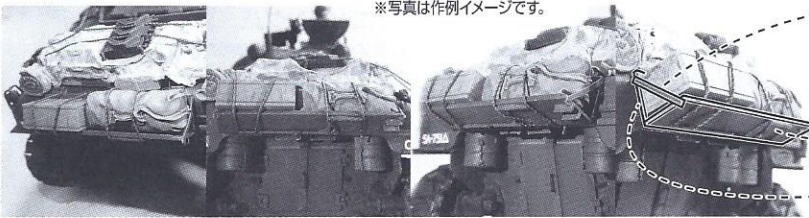
### 《車長用直接焦準器》

0 L17(車長用直接焦準器)をお好みで取り付けます。  
 下図を参考に取り付けるための穴を裏側から  
 0.5mm のドリルで開孔してください。  
 Make 0.5mm holes.



### Making by yourself プラ板や他パーツ等(各別賣)を利用して後部の荷物ラックを作ってみましょう。

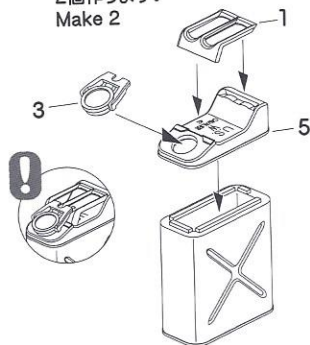
※写真は作例イメージです。



## 23 ジェリカンの製作 Jerry can assembly

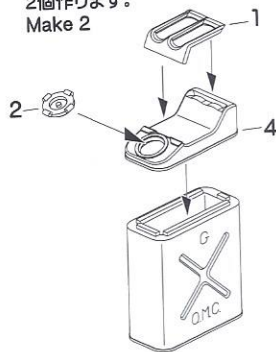
《水用》 water

2個作ります。  
Make 2



《ガソリン用》 gasoline

2個作ります。  
Make 2



■カラーナンバー対応表 ※近似色です

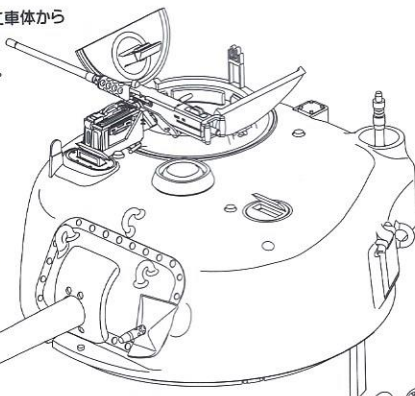
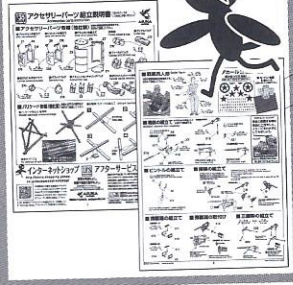
タミヤカラー	GSiクレオス・Mr.カラー
X-7 レッド	③ レッド
X-10 ガンメタル	28 黒鉄色
X-11 クロームシルバー	⑧ シルバー
X-12 ゴールドリーフ	⑨ ゴールド
XF-1 フラットブラック	33 つや消しブラック
XF-2 フラットホワイト	33 つや消しホワイト
XF-6 コッパー	10 カッパー
XF-10 フラットブラウン	131 赤褐色
XF-15 フラットフレッシュ	51 肌色(フレッシュ)
XF-51 カーキドラブ	54 カーキグリーン
XF-55 テッキタン	44 タン
XF-56 メタリックグレイ	28 黒鉄色+30フラットベース
XF-59 テザートイエロー	19 サンティブラウン
XF-60 ダークイエロー	39 ダークイエロー
XF-62 オリーブドラブ	38 オリーブドラブ2

## 24 M4A1の完成 M4A1 Completion

砲塔を車体に水平にクリックがあるまで押し込みます。  
360度どの方向からも着脱が可能です。  
砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

ジェリカンや弾薬箱は自由に配置してください。

別紙にあるアクセサリ  
パーツを自由に載せて  
みましょう!

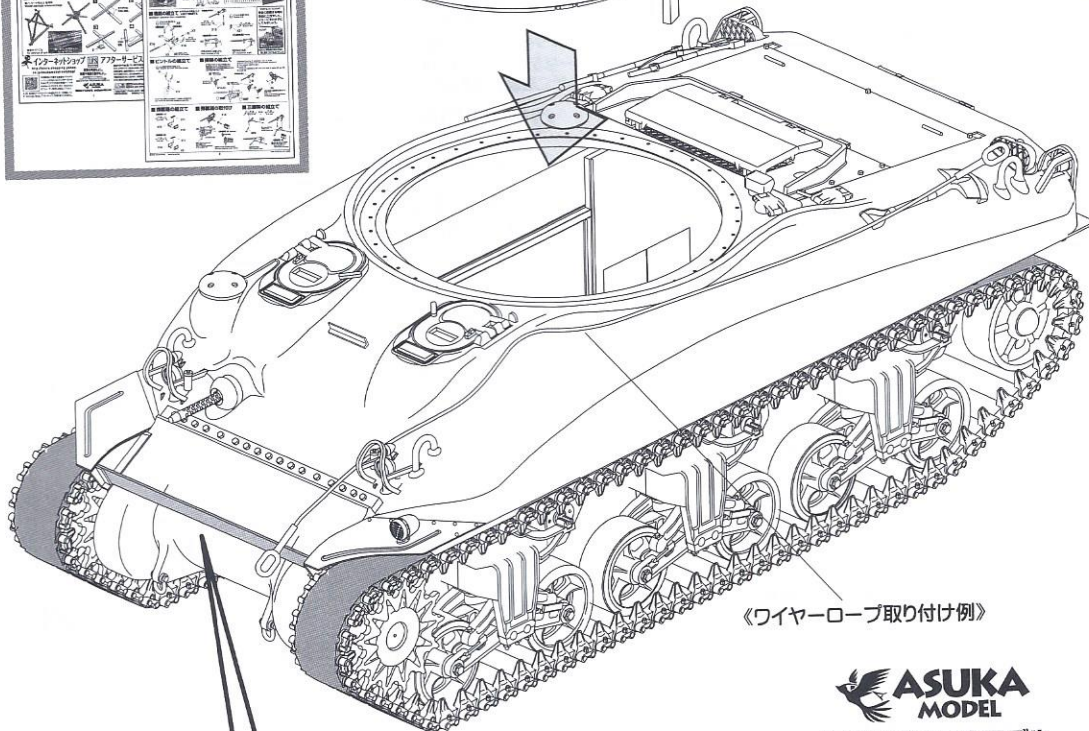


Making by yourself

《ワイヤーロープ》

ワイヤーロープを取り付ける場合は、  
φ0.5ミリ程度の市販のナイロン紐や  
ワイヤーを160ミリの長さで切り出し  
両端にD10を接着します。

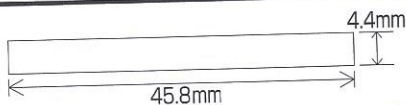
XF-56  
メタリックグレイ  
METALLIC GRAY



《ワイヤーロープ取り付け例》

Making by yourself

プラ板などで荷物受けを作ってみましょう。



ASUKA  
MODEL

有限会社アスカモデル  
asukamodel.com

〒422-8027 静岡市駿河区豊田3-5-30  
E-mail info@asukamodel.com  
TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103



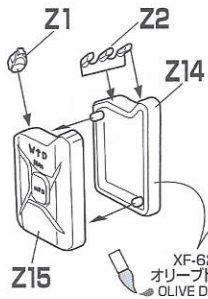
# アクセサリパーツ組立説明書 (余りのパーツはご自由にお使い下さい)

Accessories parts instruction.

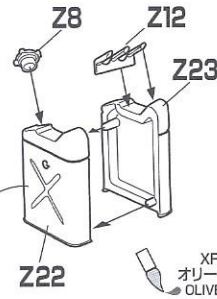


## ■ アクセサリパーツ各種 (他社製) 記載の塗装色指示は参考色です。お好みで塗装して下さい。

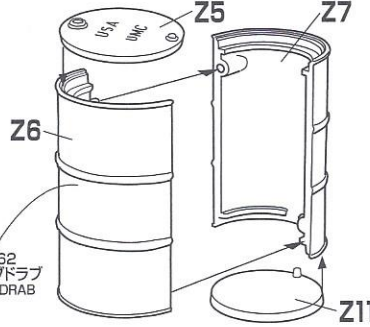
●ブリツカンの組立て  
Blitz can assembly



●ジェリカンの組立て  
Jerry can assembly



●ドラムカンの組立て  
Steel drum assembly



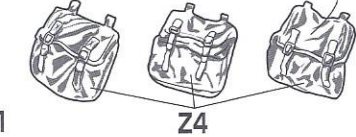
●寝袋  
Folded sleeping bag



●ダッフルバッグ  
Duffel bag



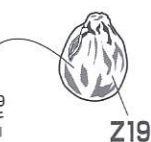
●フィールドバッグ  
Canvas M1936 field bag



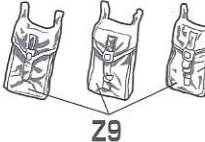
●折りたたみ式水バケツ  
Canvas watering bucket



●バラックバッグ  
Barracks bag



●アミュニションキャリングバッグ  
Ammunition bag

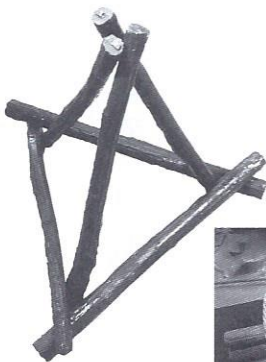


●折りたたんだシート各種  
Canvas top for vehicles

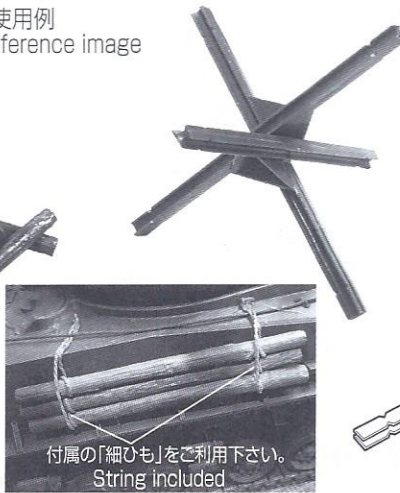


## ■ バリケード各種 (他社製) 塗装はお手元の資料などお好みで塗装して下さい。

●バリケード用丸太 使用例  
Wooden barricade reference image

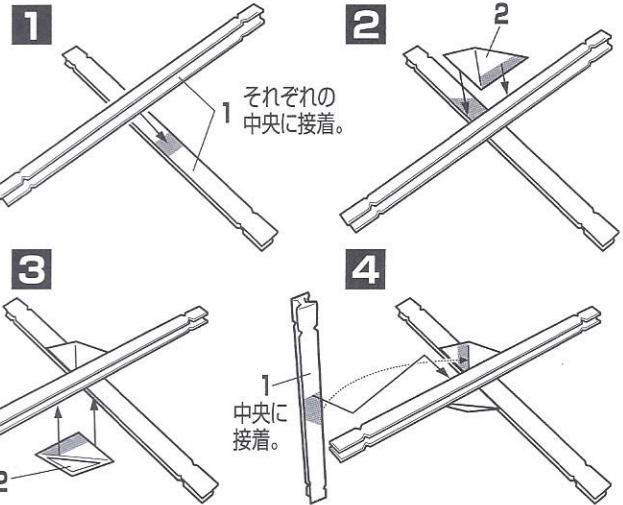


車体サイドにも  
For defence of tank



付属の「細ひも」をご利用下さい。  
String included

●対戦車バリケードの組立て Antitank barricades assembly



# インターネットショップ

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/asukamodel-netshop/>



今回特別に付属する豊富なアクセサリパーツの他にも「インターネットショップ」でその他の各種パーツをお求めいただけます。ぜひ、"あなただけの"シャーマン制作にお役立て下さい。

※上記、他社製のアクセサリパーツ各種及びバリケード各種は、インターネットショップまたは、アフターサービスでは取り扱っておりません。

# IFS アフターサービス

IdeaFreeStyle

実車の再現もよし。  
映画や物語の創作もよし。

自由な発想でアレンジを加えて、オリジナリティを生かしたモデリングに挑戦。模型ならではの楽しさが広がる模型作りを提案します。



有限会社アスカモデル [asukamodel.com](http://asukamodel.com)

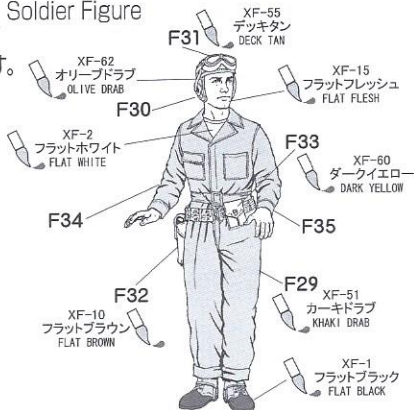
部品の不足や不良に関しては、無償で正規の部品を送付させていただきます。お手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)、数量を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手数のいずれかでご請求ください。またお客様都合による部品ご請求については、実費で部品をお分けいたしております。上記連絡方法のいずれかでご連絡いただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

メール / 電話 FAX での受付 E-mail [info@asukamodel.com](mailto:info@asukamodel.com) TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103

お手紙での受付 部品代金の送付先 〒422-8027 静岡県駿河区豊田 3-5-30 有限会社アスカモデル 部品請求係

## ■ 戦車兵人形 Soldier Figure

右記の塗装色指示は参考色です。  
お好みで塗装して下さい。



## ■ デカール FREE TYPE OF MARKING and Decoration parts.

組み合わせは自由!  
必要に応じてお好みでご活用下さい。



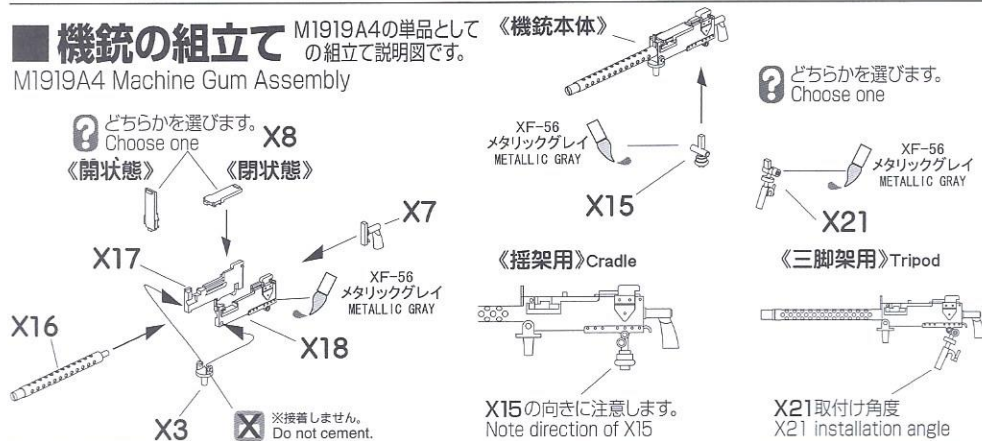
## ■ カートン各種 & 赤シート

必要に応じてご活用下さい。



## ■ 機銃の組立て M1919A4の単品としての組立て説明図です。

M1919A4 Machine Gun Assembly

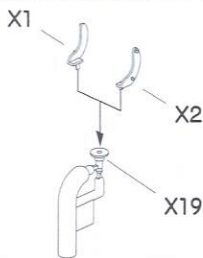


Making by yourself  
車体に搭載する時は自由に工作をして、イメージをカタチにしてみましょう。



## ■ ピントルの組立て

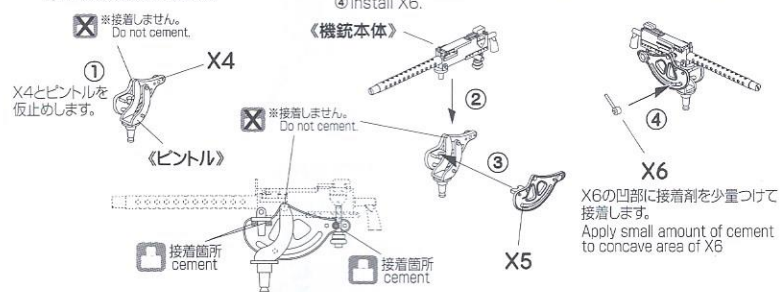
ピントルと揺架は車体色で塗装します。  
Paint the pintle and cradle same color as body.



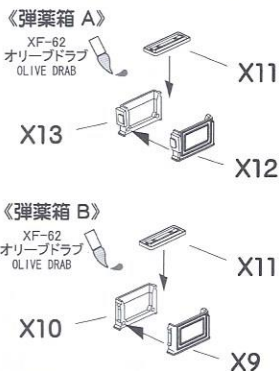
ランナーを一部残したまま組立て、完成後に切り取ります。  
Cut X19 off the sprue after completing assembly.

## ■ 揺架の組立て

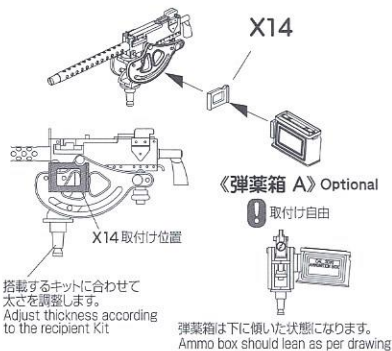
2で組立てたピントルにX4を仮止めし、機銃を間にはさみ、X5を取り付けます。接着箇所はX4とX5の前後2箇所のみです。①から④の順に組立てます。



## ■ 弾薬箱の組立て



## ■ 弾薬箱の取付け



## ■ 三脚架の組立て

